

里地里山保全活用の 将来的な方向性の検討

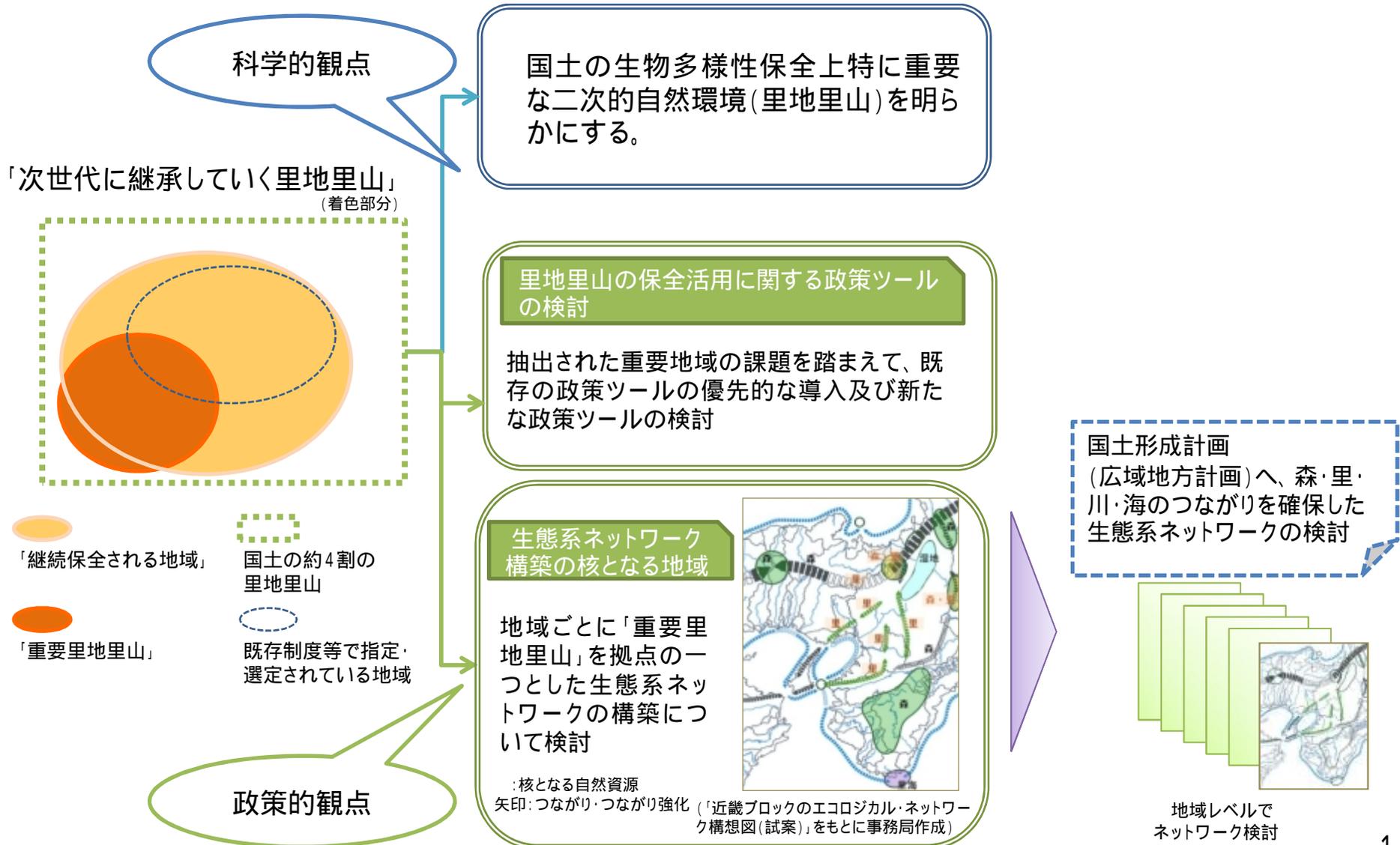
環境省自然環境局自然環境計画課

平成25年10月17日

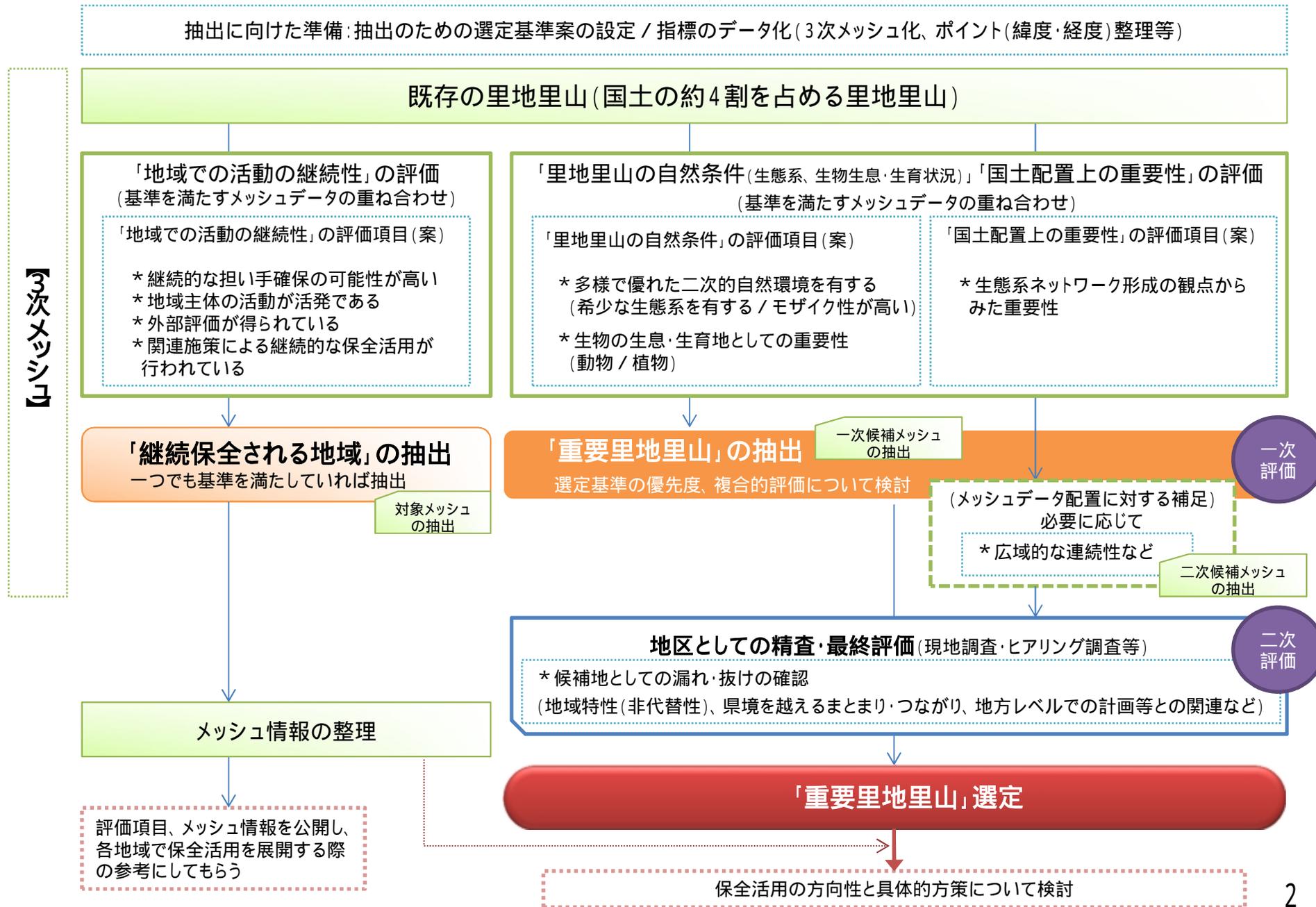
2 - 1 . 選定した地域の方向性

* 次世代に継承していく里地里山は、国土全体の自然環境の保全を見据えた生態系ネットワークを構築するうえで核となる地域である。当該地域の抽出結果は、今後の国土利用のあり方を考える中で、既存の政策ツールの優先的な導入と新たな政策ツールを検討する際の基礎資料として活用する。

* なお、国土の生物多様性保全上特に重要な二次的自然環境については、科学的観点から「重要里地里山」として明らかにする。



2 - 2 . 選定の流れ



一次評価

二次評価

2 - 3 . 「重要里地里山」の選定イメージ

【「重要里地里山」とは】

・国土の約4割を占める里地里山のうち、国土レベルの生物多様性保全上特に重要であり、次世代に継承される必要がある「生物多様性保全上重要な里地里山」を称して「重要里地里山」とする。

【選定の目的(「重要里地里山」の役割)】

・生物多様性保全に取り組むことが国家的・社会的課題とされる中、国土の生物多様性保全の観点から重要な地域を明らかにし、これを核に生態系ネットワークの構築も視野に入れ「国土レベルでの里地里山保全」を進める。

【「重要里地里山」のスケール、選定数について】

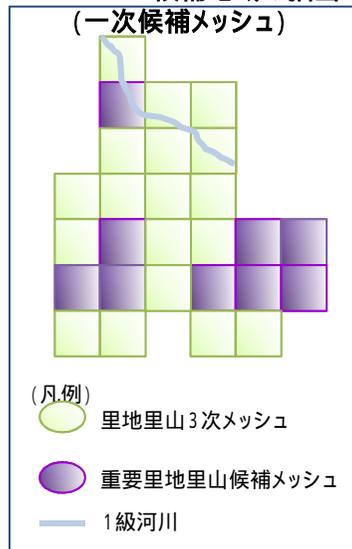
・3次メッシュレベルの抽出結果を踏まえ、第2回検討会議時に案を提示する。

「国土の約4割を占める里地里山」
(3次メッシュ)について...

現存植生図において、農耕地(植生自然度2・3)、二次草原(植生自然度4・5)、二次林(植生自然度7と、植生自然度8のうち、シイ・カシ萌芽林を抽出)の合計面積が50%以上を占めており、かつ、上記3つの植生区分のうち、少なくとも2つの植生区分を含む。

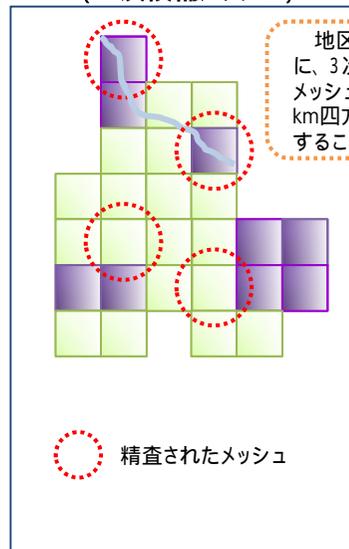
「重要里地里山」選定のイメージ

< 3次メッシュレベルの候補地域の抽出 >



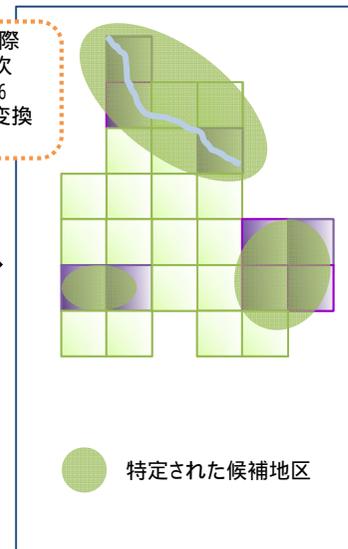
(評価の方法): 一次評価
 ・評価項目の優先度、複合的評価によるメッシュ絞り込み
 ・広域的な連続性確保等からみた評価によるメッシュ追加

< 候補地域の精査 > (二次候補メッシュ)



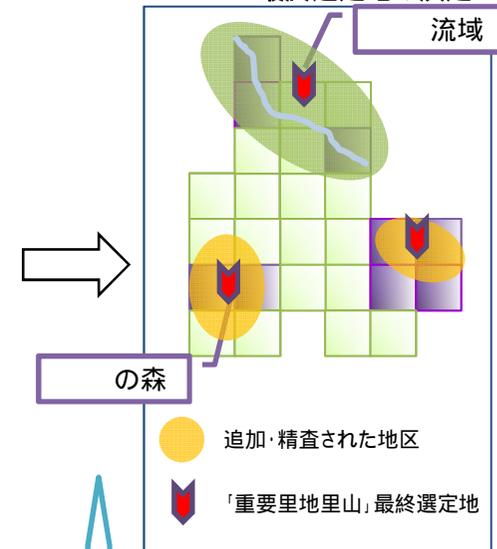
(方法)
 ・現地調査、研究者・関係者へのヒアリング調査等によるメッシュ情報の追加・整理
 →得られた情報をもとに地区として特定

< 地区の特定 >



(評価の方法): 二次評価
 ・候補地としての漏れ・抜けの確認(地域特性(非代替性)、県境を越えるまとまり・つながり、地方レベルでの計画等との関連など)

< 候補地区の追加・精査による最終選定地の決定 >



2 - 4 . 抽出のための選定基準(案)設定の考え方

基準ごとの指標等の詳細は別表参照

(自然と人とのかかわりが維持されている(今後も継続的な保全活用が見込める)地域)

なにをもって「見込みがある」とするか...↓↓↓

< 選定基準(案) >

【選定基準として評価する内容】

継続保全される地域

地域での活動の継続性

地域内に
マンパワーがある

継続的な担い手確保の
可能性が高い

集落の存続可能性が高い
アクセスが良い

...地域に人が住み続けていることを評価
...周辺地域からの訪れやすさを評価

地域主体の活動が
活発である

地域主体で継続的に
保全活用が行われている

...活発な取組が見られる地域を評価

地域を支える
「外の力」が
ある

外部評価が得られている

持続的な農林業への評価
地域固有の景観、
歴史・文化への評価
地域の活動への評価

...生物多様性保全への配慮度を評価
...地域のモチベーションの高さを評価

関連施策による継続的な
保全活用が行われている

行政等の施策対象である
既存制度等で指定・選定

...今後の土地利用が公的に担保されている
里地里山を評価

(国土レベルの生物多様性保全上特に重要な地域)

なにをもって「特に重要」とするか...↓↓↓

< 選定基準(案) >

【選定基準として設定する理由】

重要里地里山

里地里山の自然条件

里地里山としての
特異性をもつ

多様で優れた二次的自然
環境を有する

希少な生態系を有する
モザイク性が高い

地域固有の生態系、地域の依存種の保全に寄与
モザイク状の環境が必要な生物種の潜在的な
生息・生育地として重要

希少な生物が生息・生育
している

より多くの希少種が
生息・生育
分布域が限られている
種が生息・生育

種の絶滅防止という観点から保護効果の高い
地域として重要
里地里山地域に依存性の高い種の生息・生育地
として重要

国土の自然環境の
つながり・まとまり
を確保

生態系ネットワークの
確保に寄与

生きものの視点から見た
つながりの確保
生態系保全の視点から見た
つながりの確保

土地の利を活かした国土利用による
国土的スケールでの生態系サービス発揮